

調査・研修報告書（会派個人用）

会派名：結

報告者：坂本 義明

| | |
|---|-------------------|
| 実施場所：YCC 県民文化ホール、山梨市花かげホール | 実施日：令和6年10月24・25日 |
| ■目的・課題・問題事項（調査・研修に先立っての思いや本市の現状 など） <p>過疎と少子高齢化は、地方のみではなく国をあげての大きな問題であり、避けては通ることの出来ない大きな問題である。この事案について、他の地域はどのように取り組んでいるのか調査、研究をするため。</p> | |
| ■参考とすべき事項 <p>北海道の保育</p> <ul style="list-style-type: none">・住宅について、使わなくなっている教員住宅を県と市で協力して提供することを実施していること。・廃校になった学校を利用して、全国から園児を募集し、200名定員で運営していること。（具体的にはもう少し聞く必要があると思う。スタッフ2名、保育士2名で運営） <p>岡山県高梁市</p> <p>農場を県・市で整備して、トマト、ブドウ農家が16ha、16組の新規就農があった。住宅は補助することで、20,000円で対応されている。</p> | |
| ■提言・その他（本市の施策等にどのように活用すべきか 等） <p>いずれの事例も庄原で実行されている。 但し、庄原の場合、単発事業になっている懸念がある。根気よく続けて、実施することの必要とPR不足が問題。 他の市町が、一つの器の中で奪い合いをしている現状があるが、高校の定員の問題などが町の良さをPRすることが必要だと感じている。</p> | |

※ 調査・研修終了後、一週間以内に会派事務局へ提出してください。

調査・研修報告書(会派個人用)

会派名：結

報告者：堀井秀昭

| | |
|--|--------------------------|
| <p>実施場所：YCC 県民文化ホール、山梨市花かげホール</p> | <p>実施日：令和6年10月24・25日</p> |
| <p>■目的・課題・問題事項（調査・研修に先立っての思いや本市の現状 など）</p> <p>過疎と少子高齢化は、地方のみではなく全国的に大きな問題であり、他の地域はどのように取り組んでいるのか調査、研究をするため。</p> | |
| <p>■参考とすべき事項</p> <p>人口減少社会減少エリアでは男性より女性特に若い世代20代前半の減少が著しくこのような状況下では人口の減少は止まらない。子育て支援対策に先行して若い女性の就労支援施策を優先的に実施し若い女性の去りゆくエリアからの脱却を。</p> <p>過疎対策、人口減少対策の基本は雇用対策。</p> | |
| <p>■提言・その他（本市の施策等にどのように活用すべきか 等）</p> <p>人口減少が最大の課題としている庄原市、商工会、商工会議所、事業所と連携して特に若い女性の就労支援策の実施重点的に取り組むこと。</p> | |

※ 調査・研修終了後、一週間以内に会派事務局へ提出してください。